

Clinical clerkship in Hawaii < St. Luke's clinic in Hawaii >

私は昔から一度、アメリカでの医療システムや診療の実際を見て勉強してみたいとの思いから機会があれば留学しようと思っていました。今回、河野先生、教務の三輪さんはじめ、たくさんの方々のおかげで留学できたことにまず感謝させていただきたいです。

私は今回、ハワイのセントルークスクリニックに実習に行ってきました。実習では小林先生、小川先生、永島先生はじめ、スタッフの皆様には何かから何まで教えていただき、本当にお世話になりました。セントルークスクリニックには総合内科、外科、産婦人科、心療内科など様々な診療科があり、日本人、日系人、その他アメリカ人、インド人等様々な人種の方など多様な背景を持たれた患者の方が来られます。

この実習では国家試験に必要な知識や保険制度などを含めたアメリカの医療システムから実際の実技等まで幅広く教えていただきました。朝礼では、毎日先生が違うトピックスの臨床的な事柄についてレクチャーしていただき、また先生から渡されたアメリカ内科学会のレクチャーをビデオ講座としてみていました。実技面では具体的には実際に大学生に対して結核の予防注射を打たせていただいたり、ルートをとって点滴を打つ練習や傷の洗浄など実際の診療に入ってお手伝いさせていただいたり、実践的に様々なことをやらせていただきました。また産婦人科では子宮頸癌の検診やハワイ州では無料で性病検査を行っているのでその検査の見学などもさせていただきました。



また、同じビルの三階にあるセントルークスクリニックと連携関係にある放射線科のクリ

ニックではドクターの方が様々な症例の CT、MRI、X線について英語でレクチャーしてくださりました。先生が優しい方で、辛抱強く教えてくださり、とても分かりやすく、興味深かったです。



木曜日の夕方にはプレゼンテーションの仕方を教えて下さるリトル先生の講義に夕方からクアキニ病院まで行き、発音や発表の仕方など詳しくレクチャーいただき、大変有意義な時間を過ごしました。最後には先生がたくさん雑談もしてくださったりと、先生はとても熱心で温かい方で、短い時間ながら様々なことを教えてくださって大変勉強になりました。



また、金曜日の朝にはクイーンズ病院まで医師・医学生向けの講演を聴きに行きました。私の時の講演内容は、昏睡状態の患者の方の治療をどのタイミングまで続けるかという内容で、講演者が様々な実際に起こった症例を挙げながら、時にはユーモアを含めてお話しくださって大変記憶に残る講演でした。



空き時間にはクリニックの小川先生にハワイ大学の医学部まで連れて行っていただき、図書室など校内を案内していただきました。たくさんの学生の方が一生懸命勉強しているのを見て、大変モチベーションが上がりました。



オフの時間には友達同士でワイキキやノースショアの海で泳いだり、様々な場所にハイキングに行ったりと楽しみました。

この実習で一回り医学生として、人間として、成長して日本に帰ってこられました。

お世話になった方々には大変感謝しております。

本当にありがとうございました。



